

参加支援事業の実施	未実施	未実施						実施	令和6年度からの実施に向け社会資源の確認等必要な準備を進めた。	福祉課
-----------	-----	-----	--	--	--	--	--	----	---------------------------------	-----

事業								取組内容及び成果		課題及び今後の方向性			
●参加支援事業								福祉課、長寿介護課、子育て支援課、社会福祉協議会		重層的支援体制整備事業の参加支援事業としては未実施だが、以前から社会とのつながりを求める相談者にはあみご、高齢者サロン等の案内をしている。ファミリー・サポート・センター事業やホームスタート事業の周知を行い、ボランティア活動への参加をうながした。		今後は、市民活動団体、生涯学習サークル等を地域の資源として活用する方法を検討していく。引き続き、ファミリー・サポート・センター事業やホームスタート事業の周知を行い、ボランティア活動への参加をうながしていく。	
●その他													

単位施策:29 地域づくりに関する方向性

・様々な地域単位で「地域つながりづくり会議」を開催し、活動者同士の情報交換を通じて地域福祉の意識づくり、人材育成、団体活動の活性化を図ります。段階的に、地域ケア会議等の他の会議体や組織等とも連携しながら、住民主体の地域福祉活動を促進するためのプラットフォームとしての機能を強化していきます。【P47「地域づくり支援・参加支援」の再掲】

成果指標	現状値	実績値						目標値	実績値に対する分析	担当
	R3	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11		
「地域つながりづくり会議」の実施	未実施	未実施						実施	地域つながりづくり会議の実施に向けた準備段階として、地域アセスメントの実施を推進した。	社会福祉協議会 福祉課

事業								取組内容及び成果		課題及び今後の方向性			
●地域づくり事業								福祉課、長寿介護課、子育て支援課、社会福祉協議会		地域アセスメントのため人口や社会資源の情報を整理し、地域つながりづくり会議の実施に向けた準備を行った。		地域アセスメントをもとに地域つながりづくり会議を実施する。	
●その他													

単位施策:30 アウトリーチ等を通じた継続的支援に関する方向性

・8050問題、ヤングケアラー、ひきこもり等の多様で複合的な課題や制度の狭間の問題を抱える人等で、支援が届いていない人や自ら支援を求められない人等を早期に発見し、適切な支援につなげるため、伴走型支援やアウトリーチ型の訪問支援等、きめ細かな支援のあり方について検討を進めます。

成果指標	現状値	実績値						目標値	実績値に対する分析	担当
	R3	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11		
アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の実施	未実施	未実施						実施	令和6年度からの実施に向け必要な準備を進めた。	福祉課

事業								取組内容及び成果		課題及び今後の方向性			
●アウトリーチ等を通じた継続的支援事業								福祉課、長寿介護課、健康課、子育て支援課、社会福祉協議会		重層的支援体制整備事業のアウトリー		本人や世帯が支援を拒否してい	

				<p>チ事業としては未実施だが、以前から家族から等の希望がある場合や緊急性があると認められるケースでアウトリーチ型の訪問支援を行っている。</p> <p>令和6年度に高齢者の実態把握をするため、70歳から75歳の高齢夫婦世帯を対象に、個別訪問の通知を行った。</p> <p>後期高齢者で市の健診や医療、介護サービスの利用がなく、アンケートに返信のない人については、地域包括支援センターと連携し、家庭訪問にて支援しました。</p> <p>保健センターの保健師・助産師がすべての妊婦との個別面談及びすべての産婦への家庭訪問(アウトリーチ)を実施することにより、支援が必要な人に対し、関係部署等と連携した支援を実施した。</p>	<p>るケース等アウトリーチ型訪問支援は慎重な対応が必要となるケースも多いため、関係機関と連携して支援方法を検討していく。</p> <p>令和5年度に個別訪問の通知をした高齢者の実態を把握し、支援が必要な場合は、適切な支援につなげていく。また、実態把握の対象者についても今後検討をしていく。</p> <p>保健センターや市役所に来所されない事例については、今後もアウトリーチによる支援が必要だと思われる。</p>
●その他					
事務局評価	取組 2	指標 Ⅲ	評価 B	評価理由	令和6年度からの重層的支援体制整備事業実施に向けて関係課で協力して検討を進めた。参加支援事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業については既存の取組を活かして推進している。
推進委員評価	B			推進委員評価 判断理由・コメント	重層的支援体制整備事業を運用していく過程で準備段階では想定していなかった課題等が出てくるかと思うが、地域福祉計画推進委員会や関係機関の意見を聞きながら進めてもらいたい。